



オレンジビーチ／下村俊宏・画

## UNITE FOR GOOD

2025～2026年度 R.I. 会長 フランチェスコ・アレツツォ  
第2620地区ガバナー 稲葉雅之

### 2025.10.30 第2176回例会 No.2176

#### 会長挨拶

今日はガバナー訪問例会です。稲葉ガバナー最後に所属クラブ訪問になり、70数クラブの訪問ご苦労様でした。本日伊東市議会の臨時会が開かれ2度目の不信任決議案が提出される予定で、田久保市長の失職が確実視されています。一日も早く市政が安定してもらいたいですね。さて、お米の話をしたいと思っています。茨城の叔母から新米が届きました。銘柄は冷めても美味しい「ミルキークイーン」です。とても美味しいです。叔母は近くの農家から購入して毎年この時期に30kg玄米送ってくれます。昨年秋ごろ「令和の米騒動」でお米不足と価格高騰で社会問題になりました。少し不安に思い、叔母にお米を買いたいので、農家さんに聞いてくれるよう依頼しましたが、すでに農家さんにもありませんでした。石破元首相の下に小泉前農水大臣による「政府備蓄米」など放出やお米の増産など大きな話題となり価格も落ち着きました。しかし、現在のお米の価格はスーパーで5kg4,400円とやや高く、高市内閣の鈴木新農水大臣の発言では「供給量が需要を上回る事態は避けるべきだ」として、「需要に応じた生産」を基本とする考えを強調。「来年の需要をいきなり伸ばすことは難しく、来年も大幅に増産とはならない」と述べ、5%の減産を発表、価格は市場で決めるべきとの発言もありました。鈴木大臣は43歳、東大卒、農水省の元官僚です。農業政策として米価高騰に「おこめ券」配布での対応案なども示し、更に、お米の価格は市場で決めるべきと発言しています。SNSでは、生産調整や高い関税をかけた輸入米の規制など、米価は市場価格に任せるとは矛盾しているように思えます。日本人の主食である「お米」何とか価格が安定して欲しいです。因みに今年叔母の知り合いの農家さんに、60kgお願いしたところ30,000円でした。5kg2,500円、その差が1,900円皆さんはどのように考えますか。



## Ito West R.C. Weekly

R.I. 第2620地区 静岡第1グループ



# 伊東西

会長 石井幸弘 副会長 久保田英二  
幹事 東端克博

例会場 伊東市竹の内1-3-16 ダンコーエンボウルサテラス  
例会日 毎週(金曜日) TEL 0557-37-1512  
事務所 伊東市竹の内1-3-16 ダンコーエンボウル内  
TEL・FAX 0557-37-0036  
ホームページ <http://itowest.rcy.jp>

#### 出席報告

|    | 会員数 | 出席規定<br>該当者 | 出席者 | 欠席者 | M. U | 出席率    |
|----|-----|-------------|-----|-----|------|--------|
| 本日 | 46  | 44          | 38  | 6   |      | 81.18% |

#### 本日の欠席者

葛城武典君 野村玲三君 小川久君 齋藤正就君 佐々木徹郎君 土屋順史君

#### ビジター

堀内満喜子君 ガバナー補佐 山田敏博君 (以上三島RC)  
竹内幸子君 (浜松北RC)

#### 会員慶事

- 〇皆出席おめでとう  
肥田雅雄君 1年
- 〇会員誕生日おめでとう  
田邊喜義君 10月  
中本充行君 10月  
堀口武彦君 10月
- 〇結婚記念日おめでとう  
工藤雅司君 9月  
斎藤隆一君 10月  
永井隆幸君 10月



#### 幹事報告

- 〇稲葉ガバナー、そして、静岡第一グループ堀内満喜子ガバナー補佐、ようこそ伊東西ロータリークラブにお越しいただきました。
- 〇本日の例会の食事は、地区大会で提供されるお弁当となっております。
- 〇本日、2620地区の地区統一行動である古着DEワクチン事業の古着の回収を行います。ご協力いただき、ありがとうございます。
- 〇明日、11月1日、2620地区静岡第一グループの合同事業、エンドポリオキャラバンが開催されます。我が伊東西ロータリークラブの精鋭5名が、伊豆オレンジセンターからセブンイレブン伊豆白田店まで走行します。予定では、午前8時25分に伊豆オレンジセンターを出発し、午前8時50分にセブンイレブン伊豆白田店に到着する予定となっておりますので、お時間のある

地球にやさしい再生紙を使用致しております

#### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



方はぜひ応援のほどよろしくお願いいたします。

○次回、11月14日の例会前、ロータリー財団への寄附を募ります。ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。また、11月14日の例会後、奨学生との懇談会を実施しますので、お時間のある皆様はお残りいただけますと幸いです。

## ス マ イ ル ボ ッ ク ス

稲葉 雅之君 78クラブのガバナー公式訪問。今日が78ヶ所目です。だいぶ太りましたが、やっと帰ってこれました。

竹内 幸子君 竹の台に実家があり、月に1回来ています。時々メークアップさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

梶原 幹人君 先日、伊豆新聞に記載されたエアロビ全国出場の梶原亜海さんは私のめいです。がんばれ！

堀口 武彦君 “ロータリーの友情に感謝”「祐親まつり」今年で50周年を迎え、水上能舞台は27年経ちました。ロータリーの友情に感謝です。会員全員に50周年誌を贈呈、ご一読下さい。

立木 泰君 堀口さん創立50周年おめでとうございます。記念誌有難うございました。世界三大樹木のジャカラランダの剪定をしました。1996市川・田邊年度に足柄RCより樺の木（学問の木）の種をいただき20周年のロウバイ広場に植栽。幹周り1.5m、樹高12m、枝幅12mの大喬木に成長。紅葉が楽しみです。機会をつくり見て下さい。

増田 真啓君 皆様、永らくご無沙汰失礼いたしました。体調をくずしておりました。11月は皆出席いたします。

北岡ゆうこ君 本日から3日間かどの球場と中伊豆の志太スタジアムで全国中学生野球大会があり、たくましい球児達が当館にも宿泊します。少しでも伊東がもり上がると嬉しいですね。

堀内満喜子君 今日は稲葉ガバナーの自クラブの公式訪問です。事務局の山田君と出席させていただきます。

石井幸弘君・堀口武彦君・牧野隆広君・久保田英二君・田阪央君・川島康宏君 ようこそガバナー、ガバナー補佐おかえりなさい。最後の公式訪問ご苦労様です。

## 卓 話

2025-26年度 RI第2620地区

ガバナー 稲葉 雅之（伊東西ロータリークラブ）

本年度ガバナーを拝命しました、伊東西ロータリークラブの稲葉雅之です。2025-26RI会長予定だったマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏の予期せぬ辞任発表があり、フランチェスコ・アレツツォ氏（イタリア、ラグーザ・ロータリークラブ所属）が新たに会長に選ばれました。『UNITE FOR GOOD（よいことのために手をとりあおう）』は会長メッセージとして継承されますので、空間軸と時間軸において、先にロータリアンから手を差し伸べましょう（The First to Act-Rotarians）。また、『革新』『継続性』『パートナーシップ』が成長のための【不可欠な3つの柱】と位置づけられ、1.「会員増強の重要性」

2.「継続性の重要性」 3.「パートナーシップの力」 4.「次世代へつなぐロータリー」をポイントとして掲げています。今回からRI会長の単年度テーマはメッセージという形に変わり、従来から親しむ『ビジョン声明』が普遍的なテーマのように重きを置かれたということです。今年の地区大会は12月に伊東市と伊豆市で開催され、国際大会は2026年6月に台北で開催されます。多くのご参加をお待ちしております。さて、【奉仕、ある視点】と題して、様々な角度からそのあり方を考えていきましょう。地区の財政的現状として、「米山奨学生 世話クラブ希望数 > 奨学生数」「青少年交換プログラム派遣人数の低迷」「地区賦課金値上げ」等の課題があり、活動が抑制されている面も見られます。活動資金の改善には収入の増加や支出の減少が必要ですが、会員減少傾向や物価高において、簡単ではありません。DXや組織のスリム化の推進、「12のテスト」※の推奨、「クラブ・サポート・ミーティング」を行ったり、発想を変えてみると、何とか「奉仕の成果を落とさず効率化を図りたい」ものです。（視点①）『ロヒンギャ問題』～『身近な平和啓発』・ミャンマーへの支援件数は多いものの、より深刻とも思われる、迫害され国を追われたロヒンギャ族への支援には、やや及び腰の実態があるようです。奉仕の優先順位を考えさせられます。・軍事政権によって危険な状態にある現在のミャンマー人たちは、かつてのロヒンギャの人たちの人権を思うことができるだろうか。就労や実習で多くのミャンマー人が来日した今、日本のロータリアンの抱く平和について、共感の輪を広げることはいかなるのでしょうか。（視点②）『会社でワケチン』『ポリオ根絶あと少し』・寄付増額・周知啓発・貢献実感・参加基盤拡大 一石四鳥となるか。（視点③）『重点分野の優先順位』7つの重点分野をよく見ると、「平和構築と紛争予防」に目が留まります。他の分野の全てにおいて、「平和でありさえすれば」、奉仕活動は効率よく進み、課題は改善するでしょう。紛争のために十分に活動ができない。とにかく「紛争のない平和な世界が望まれる」ということです。〈入会してよかった〉

「ロータリーの例会は、人生の道場。人づくりの修練の場である」（米山梅吉）「よいことのために、親睦からの、手を取りあって、ロータリアンから、笑顔の奉仕を、はじめましょう。」

※「12のテスト」 ①【DEI】 ②【奉仕効果】 ③【会員増強】 ④【真の楽しさ】 ⑤【奉仕の優先順位】 ⑥【委員会間連携】 ⑦【DX推進】 ⑧【寛容の精神】 ⑨【親睦からの笑顔で奉仕】 ⑩【ロータリーカード】 ⑪【3 YEARS】 ⑫【アンチハラスメント】



（担当 牧野隆広）